



岐阜県

高根町林業改良クラブ

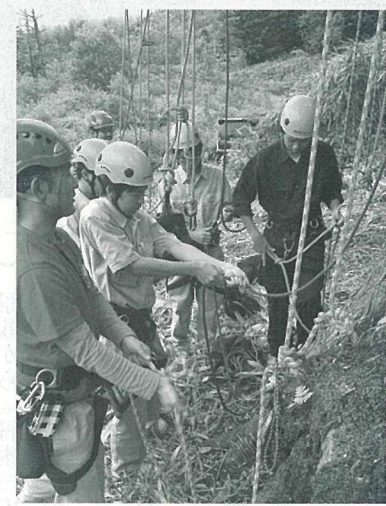
ツリークライミングで 森林のファン作り

ツリークライミングを 林研活動に

日本一面積の広い高山市（2177・61㎢）の北東に位置する高根町は、北に乗鞍岳、南に御嶽山と2つの3000m級の山を一望できる自然豊かな地域です。小説



国有林内のツガの大木をお借りして、ロープセッティングの開始



ロープワークの練習



かなり高くまで登った！

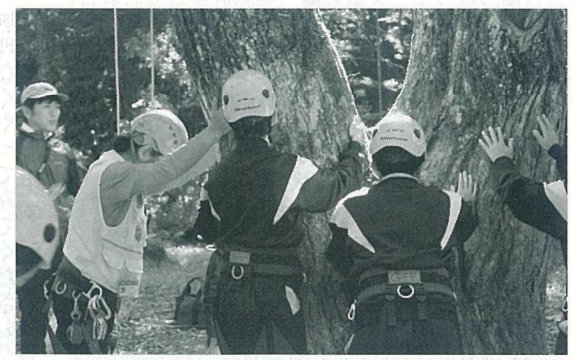
や映画「あゝ野麦峠」で有名な野麦峠も高根町にあります。高根町林業改良クラブは昭和45年に発足し、現在は林業事業体に従事する50〜60代の3名が会員です。「森林の生物多様性に関する講義」、「ツリークライミングに利用している大木の樹勢回復に向けた活動」、「チェーンソーの使い方とその応用（チェーンソーカービング見学）」、「ツリークライミング、ロープセッティング見学・体験」の活動を主にを行っています。今回は「ツリークライミング、ロープセッティング見学・体験」の活動についてご紹介します。



すいすいと木に登り、すっかり木と仲良くなった！

木に登り、木と友達になる

ツリークライミングの体験会は「森に入り、木と友達になって、自然を大切にしましょう」を基本理念として開催しています。森に入る時は、森の入り口で「お願い



登り始める前にクリの大木にあいさつ

します」とあいさつしてから入り、当然、木に登る時も木にあいさつをしてから始めます。木に登り、木と友達になることによって、木や自然を身近に感じ自然を大切にすることを目的としています。

体験会は、地元の高山市立朝日小・中学校と、本巢市立外山小学校の児童生徒を対象に毎年開催しており、飛騨高山高校環境科学科の学生の希望者にも参加してもらっています。ツリークライミン



朝日中学校でのツリークライミング体験会（総合学習）



ブレイクス
フットループ
セーフティノット

①フットループに足を入れ、踏み込んで立ち上がりながら、手でブレイクスを押し上げる
②フットループを胸の高さまでスライドさせ、その下にセーフティノットを作る
①と②を繰り返して登っていく

体験参加者が林業へ就業

ツリークライミングという、難しいと思われる読者の方も多いかと思われませんが、階段の上り下りができれば難しいことはありません。誰でも木に登ることができません。「私、高所恐怖症なので、登れません」と言われる方がいますが、

多くの方は、実際に挑戦してみると5〜6mは登ることが出来ます。登ることは、達成感と自然の新しい発見を得られることでもあるようです。前述の学生は「もともと早く、ツリークライミングと出会いたかった」と話していました。また、体験者の中から、ライセンスを取得し、実際に会長の経営する林業事業体に就業した方もいます。

今後もこのような活動を継続して、少しでも森林に興味を持ってもらえる人を増やしていきたいと思っています。

（会長 上田康美）